

# 「りばんなさい！」

脚本・kuwanisi 劇場脚本部

## 登場人物

ともなり  
だいほう  
さゆみ  
ひかり  
ホテルマン  
ゆうか

白い床の四角い舞台

舞台中央には真つ白なベッドがひとつ

上下に続く白い廊下

ともなりが舞台上にポツンと一人で座っている  
目の前にある、真つ赤な箱を見つめている

ともなり

開けていいのだろうか。でも、あれかな、浦島太郎  
的に、煙が出てきておじいさんになってしまふとか、  
そういうやつだろうか。でもまあ、ここでおじいさ  
んになったとしても特に問題はないし、開けてみよ  
うかな。まてよ、ダメか。ここでおじいさんになっ  
てしまふと、俺はずっとおじいさんでいなくてはい  
けなくなるのか？まわりは、みんな15歳なのに、  
僕だけよぼよぼのおじいさんになってしまったら、  
なんか、不幸のような気がする。みんなが、キャッ  
キャやつてるのに、僕だけできなかったり、みんな  
が、チュッチュやつてるのに、僕だけできなかった  
りすると困るな。うん、確かに。第2の人生だから  
な。がんばらないと、

しゃべっている最中に、ホテルマン案内され、  
ひかりが上手より登場

ひかり  
ここですか？

ホテルマンは何もしやべらない

ひかり  
ここでもいいのかな。

ホテルマンから、青い箱を渡される

ひかり  
ええと、これは？

ホテルマンは何もしやべらずに、下手にはけて行く

ともなり  
ひかり  
あの、私？

そうですね、あなたしかいませんね。

ひかり  
ともなり  
僕もいますけどね。

ひかり  
ともなり  
そうですね、あなたもいますね。

ひかり  
ともなり  
ええと、この部屋ですか？

ひかり  
ともなり  
相部屋ですね。

ひかり  
ともなり  
ええと、このベッドは、

ひかり  
ともなり  
これは、ベッドです。

ひかり  
ともなり  
ええ、あの、はい。ベッドですね。

ひかり  
ともなり  
僕が来たときにもうありました。

ひかり  
ともなり  
そりや、あるでしょうね。ホテルですからね。

ひかり  
ともなり  
ええ、ホテルですね。

ひかり  
ともなり  
あれですね、部屋にベッドがひとつって、ここ独り

ひかり  
ともなり  
部屋なんですかね。

ひかり  
ともなり  
そうなんですかね。

ひかり  
ともなり  
そうですね、まさか、2人で寝るのに、ベッドが

ひかり  
ともなり  
ひとつって、

ひかり  
ともなり  
ああ、それは、あれですね、あの、ダブルベッドみ

ひかり  
ともなり  
たいなやつだったたら、

ひかり  
ともなり  
ダブルベッド！

ひかり  
ともなり  
えっ、

ひかり  
ともなり  
ダブルベッド！

ひかり  
ともなり  
なんですか？

ひかり  
ダブルベッドに寝たことあるんですか？

ともなり  
ええと、覚えていません。

ひかり  
覚えてないぐらいあるんですか？

ともなり  
いや、ほんとに覚えてません。

ひかり  
そうですか、私もよく覚えてません。

ともなり  
でも、サイズのシングルベッドな感じですよ。

ひかり  
ええ、私はいつもシングルです。

ともなり  
え、いや、そういうつもりでは、

ひかり  
何がですか？

ともなり  
何って、あの、シングルとかダブルとか、そういう

ことと、その彼氏がいるとかいないとか、経験があ

るとかないとかは関係ないですから、

経験がないと、言いたいんですか。

ひかり  
いや、あの、

ともなり  
私に経験がないと言いたいんですか。

ひかり  
決して、そういうつもりでは。

ともなり  
あります。多分。

ひかり  
多分？

ともなり  
よく覚えてないんですけど、私、1回は、子供産ん

でるような気がします。

ひかり  
ああ、そうなんですか、じゃあ、もっと年齢も上？

ともなり  
多分。

ひかり  
そうか、なんかすみません。

ともなり  
いいんです、多分なんです。

ひかり  
多分、ですよ。

ともなり  
あなたは、上、下？

ひかり  
わかんないんですよ。

ともなり  
そうなんだ。

ひかり  
下のような気がします。

ともなり  
そうか。

ひかり  
どうです？若返った感じは？

ともなり  
ん？

ひかり  
15歳に若返った感じは、嬉しいんですか？

ともなり  
まあ、嬉しいけど、・・・、やっぱり、嬉しくない。

ひかり  
そうですか。

ともなり  
15歳に成長した感じはどうなの？

ひかり  
わかりません。自分が15歳になった記憶なんてな

ともなり  
いですから。

ひかり  
そりやそうだね。

ともなり  
なんか、おかしい感じがします。

ひかり　みんな15歳だもんね。  
ともなり　変な感じですね。  
ひかり　変な感じだよね。

間

ひかり　座る？  
ともなり　えっ、  
ひかり　ベッドに。  
ともなり　ベッドに

いい雰囲気になるが、

ともなり　箱？  
ひかり　ん？  
ともなり　青色なんですね。  
ひかり　ああ、  
ともなり　僕、赤です。  
ひかり　あれかな、男女で分けてるのかな。  
ともなり　でも、それなら男が青で、女が赤ですよ。  
ひかり　えっ、じゃあ、死んだら性別まで変わるのかな。  
ともなり　えっ、じゃあ、僕、女の子だったんですかね。  
ひかり　冗談だって、じゃあ、私が子供産んだっていうかす  
　　かな記憶もうそになっちゃうじゃない。  
　　そうか。  
ともなり　今時、男が赤とか、そんなのないんじゃない。  
ひかり　じゃあ、男女別かな。  
ひかり　あつ、あれかな、赤が15歳より下で、青が15歳  
　　より上。  
ともなり　あつ、そうかもしれませぬね。  
ひかり　そうか、私は、何歳くらいだったんだろう。  
ともなり　僕も、何歳くらいだったんでしょうね。

ちよつと考える時間、箱をみつめる  
ホテルマン案内され、さゆみが上手より登場  
さゆみ　ここですか？

ホテルマンは何もしやべらない

さゆみ                    ここでいいのかな。

   ホテルマンから、黄色い箱を渡される

さゆみ                    ええと、これは？

   ホテルマンは何もしやべらすに、下手にはけて  
行く

ともなり

あの、

さゆみ

私？

ともなり

はい、ええと、

さゆみ

ここ？

ともなり

なにが？

さゆみ

私の部屋。

ともなり

いや、あなたの部屋というか、僕の部屋というか、

さゆみ

えっ、相部屋なの？

ともなり

相部屋。

ひかり

また？

ともなり

ごめんなさい。

ひかり

どんな妄想してるの。

ともなり

申し訳ない。

さゆみ

えっ、初対面なのに、エッチなこと考えてたわけ？

ともなり

いや、あの、そういうわけでは、

ひかり

さっきも、考えてたの！

ともなり

いや、決してそんなことは、

さゆみ

私、さゆみ。短い時間だけど、よろしくね。

ともなり

ああ、そういえば、

さゆみ

何？

ともなり

自己紹介まだだったなあって。

さゆみ

じゃあ、今、すれば。

ともなり

そうですね。

ひかり

ひかりです。

さゆみ

さゆみです。

ひか・さゆ

よろしく（握手）

ともなり

ともなりです。

2人は無視

ともなり

まじで？

ひかり  
さゆみ  
うそうそ、ひかりです。  
さゆみです。

3人  
(変な握手)

さゆみ  
ひかり  
じゃあさ、私さ、このベッドで寝ていい？  
えっ？

さゆみ  
出発時間までさ、ちよっと寝ようかな。

ともなり  
ここで？

さゆみ  
そうだけど。

ともなり  
このベッドで？

さゆみ  
そうだけど。

ともなり  
エロい。

さゆみ  
何が、どの辺がエロいの？

だつて、このベッドってことはですよ、この部屋に  
1個しかないベッド何ですから、当然、僕にも寝る  
権利があつて、もし、仮に、もし、僕が寝ようと思  
つたときに、さゆみさんが寝ていたとしたら、

さゆみ  
さゆみでいいけど、

ともなり  
いいんですか？

さゆみ  
別にいいけど、

なんか呼び捨てにしたら、ビンタされるかと思った。

さゆみ  
そんなことしないよ、多分。

ともなり  
多分？

さゆみ  
いいから、続き。

ともなり  
ああ、ええと、どこまで話しましたっけ？

ひかり  
「もし、仮に、もし僕が寝ようと思ったときに、さ  
ゆみさんが寝ていたとしたら、」のところまで。

さゆみ  
さゆみでいいよ。

ひかり  
そうだね、さゆみでいくわ。

さゆみ  
私も、ひかりって呼ぶけど、いい？

ひかり  
なんか、ちよっと抵抗あるけど、うん、いいよ。

ともなり  
それですわね、

ひかり  
ごめん。

ともなり  
もし、仮に、もし、僕が寝ようと思ったときに、さ

ゆみが寝ていたとしたら、僕もベッドで寝たい訳で  
すから、そこに入る権利があつて、そこに入つて、  
一緒に寝たいの？

さゆみ  
そういう直接的な言葉で表現していかん！

ともなり  
妄想激しいね。

ひかり  
さらにですよ、ひかりにも当然、ベッド侵入権があ  
つて、

ひかり 呼び捨てはちよつと抵抗あるな。

ともなり ……、ひかりさんにも、ベッド侵入権があつて、ひかりさんも、ちよつと抵抗あるな。

ともなり ……、ひかりんにも、ベッド侵入権があつて、もう、ひかりでいいよ。

ひかり にも、ベッド侵入権があつて、そうになると、最初に寝ていた、ええと、ここに、さゆみ（ベッドの下手側）、真ん中、僕、ひかり、こつち。

ひかり えっ、寝るの。

ともなり いや、だから、あれだよ、川の字。川の字でね、試し、お試しで。

さゆみ ええー、

ともなり ちよつと1回だけ、1回だけ。

ひかり どうする？

さゆみ じゃあ、ともなり端っこで。

ともなり えー！

さゆみ ひかり、真ん中で。

ひかり えー！

さゆみ じゃあ、やめる。

ともなり 大丈夫、大丈夫、端っこで大丈夫。

さゆみ ひかりは？

ひかり まあ、じゃあ、1回だけ。

ともなり ありがとう！

### 3人、ベッドに寝る

ひかり 一緒に寝るだけだからね。

さゆみ 私、本当に、寝るからね。

ともなり うん、一緒になるだけだから。

### 静寂

ホテルマン案内され、だいぼうが上手より登場  
ホテルマンは何もしやべらない

ホテルマンから、緑色の箱を渡される

ホテルマンは何もしやべらすに、下手にはけて  
行く

だいぼう、部屋に入り、ベッドを見て、ベッド  
に入る

ともなり、落ちる

しばらくの静寂

ともなり、飛び起きる！

ともなり

なに、雪崩！

さゆみ

(寝ながら) なに、

ひかり

(寝ながら) どうした？

ともなり

いや、ごめん、なんか、落ちたから。

さゆみ

(寝ながら) あっそう。

ひかり

(寝ながら) 気をつけてね。

ともなり

うん。

ともなり、ベッドに戻ろうとするが、入れない。

ともなり

あれ？

ともなり、ベッドの反対側を確認して、  
だいほうを発見

ともなり

あー！

さゆみ

(飛び起きて) なに！

ひかり

(飛び起きて) どうした！

ともなり

新たな登場人物が！

さゆみ

えっ、(だいほうを発見して、) うおっ！

ひかり

(だいほうを発見して、) うおっ！

ともなり

なんだ、君は？

だいほう

「なんだ、君は？」

ともなり

すいません。

さゆみ

えっ、怖い人？

だいほう

そんなことないよ。

さゆみ

そうだね。優しそうだけど、

ともなり

みかけに騙されてはいけない。

ひかり

みかけもかっこいいよね。

さゆみ

かっこよくはないけど、優しそう。

ともなり

ピンチ！

さゆみ

何？

ともなり

なんか、非常にピンチだ！

ひかり

何が、

ともなり

流れるに、非常にまずい。

さゆみ

流れ？



ともなり  
さゆみ  
ともなり  
うるさい！  
死んでるけどね。

さゆみ  
ともなり  
何、その口の聞き方。  
ごめんなさい。

ひかり  
ともなり  
なんか、ともなり、弱いね。  
僕もそんな気がする。

さゆみ  
ともなり  
前世が、弱かったんじゃないの。  
この場合、前世って何？

さゆみ  
ともなり  
えっ、  
前世は、死ぬ前？それとも、死ぬ前の前？  
死ぬ前でしょ。

ひかり  
ともなり  
そんなことはない！僕はきつと、すごかったと思う。  
どういうところが？

ともなり  
僕はこの体の状況を考えると、僕は仮面ライダーだ  
と思う。

さゆみ  
ともなり  
何、言ってるの。

ともなり  
僕は、仮面ライダーで、悪と戦ってたと思う。  
頭、おかしいんじゃない？

ひかり  
ともなり  
まあ、仮面ライダーはないわな。  
で、あいつは、ショッカーだと思う！

だいほう  
ともなり  
イッー。  
みんな、逃げろ！

ひか・さゆ  
ともなり  
僕は、あいつと戦ってたような、そんな記憶がある！  
きやー、

だいほう  
さゆ・ひか  
そういわれると、そんな記憶があるような気がする。  
ええ！

ともなり  
ほら！  
怪人だったのか。

だいほう  
ともなり  
でたな、怪人「ゴリラ」  
怪人じゃないじゃん。動物じゃん。

さゆみ  
ともなり  
かかってこい！怪人「ブタゴリラ」  
もう子供の悪口でしかないね。

ひかり  
ともなり  
さあ、必殺の、

だいほう、チョップ

ともなり  
痛い、  
だいほう  
ごめん！

間

ともなり

いいよ。

ひかり

なんか、ともなり、弱いね。

ともなり

僕もそんな気がする。

さゆみ

やっぱり、前世が、弱かったんじゃないの。ちよつ

と、見せて、

ともなり

・・・。

さゆみ

うわっ、すごい、はれてる。

ひかり

ほんとだ、

さゆみ

さらに、禿げてる！

やんややんや

だいほう

だいほうです。

間

だいほう

だいほうです。

間

ともなり

大砲？

さゆみ

撃つやつ？

ひかり

多分。

さゆみ

それがどうしたんだろう。

ひかり

わかんないけど、なんか、違うような気がする。

さゆみ

大砲っていったよね。

ともなり

多分。

さゆみ

なんだろう。

ともなり

あつ、

さゆみ

何？

ともなり

やっぱり怪人だったんだな！怪人「大砲」！

ひかり

ちよつと、

ともなり

多分、どつかから、ドカーンって撃つんだろ！

ともなり振り向くと、だいほうとぶつかる

ともなり

痛っ、

だいほう

ごめん、

さゆみ

ある意味、大砲だ。ちよつと見せて、うわつ、さつきより禿げてる！

やんややんや

ひかり

なんか、いいね。

さゆみ

何が？

ひかり

わかんないけど、なんか。

だいほう

名前。

ともなり

名前？

だいほう

俺の名前、だいほう。

間

ひかり

あつ、

さゆみ

なに？

ひかり

名前だ。

さゆみ

何が、

ひかり

なんか知らないけど、さつき、名前だと思ったんだ

つて。でも、なんか出て来なくて、

さゆみ

なに、言ってるの？

ひかり

だから、「だいほう」がこの人の名前だと思ったんだ

けど、でも、そのときは、そうは思わなくて、

さゆみ

よくわかんない。

ひかり

よくわかんないけど、・・・、もういいや。

ともなり

名前だろうがどうだろうが、僕には関係ない！やい、

だいほう！

・・・、なんか、むかつくな。

ともなり

ええっ！

さゆみ

だよね。なんか、むかつくよね。ともなりに、呼び

捨てにされると。

ともなり

ちよつと、

ひかり

確かに。

ともなり

なんでだよ！

ひかり

わかんないけど、ちよつと前世が関係してるのかも

ね。

さゆみ

死ぬ前ってこと？

ひかり

うん、なんかね。

みんな、箱をみる

納得できない！

なに、

僕は、みんなに「ともなり」と呼ばれても、全然むかつかない！

そう。

呼んでみて。

ともなり。

ともなり。

ともなり。

ほら、まったく、むかつかない！

よかったじゃん、

むしろ、仮面ライダーと呼ばれないのは残念だけど、

うれしいぐらいだ。

よかったな。

よかった。でも、みんなが違うのは、納得いかない。

もういいじゃん。

よくない！さゆみ！

はっ、

ひかり！

えっ、

だいほう！

あっ、

ほら、うれしくない。うれしくないでしょ、納得で

なんか、あるんでしょ、前世で。

例え、そうだとしても、今の状況が非常に良くない。

どこが。

今の状況だと、きつと、僕は、さゆみさん、ひかり

さん、だいほうさんと呼ぶことになるだろう。

呼び捨てでいいけど、

いや、露骨にいやな顔をする。でも、みんなは、僕

を呼び捨てにする。僕はうれしい。ということは、

僕は、この中で一番最下位に位置するような気がする！

知らんがな。

そうなる前に、ちよつと整理しておきたい。

いいよ。

今の状況を確認するとですよ、

うん。

ともなり

さゆみ

ともなり

ひかり

ともなり

さゆみ

ひかり

だいほう

ともなり

さゆみ

ともなり

だいほう

ともなり

ひかり

ともなり

さゆみ

ともなり

ひかり

ともなり

だいほう

ともなり

きない。

さゆみ

ともなり

だいほう

ともなり

さゆみ

ともなり

だいほう

ともなり

ひかり

ともなり

さゆみ

ともなり　僕たちは死にました。  
さゆみ　死んだね。  
ともなり　それで、ここに来たんですよ。  
ひかり　うん。  
ともなり　説明、読みました？  
だいほう　読んだ。  
ともなり　なんて書いてありました？  
だいほう　あなたは死にました。  
ともなり　みんな死んだんです。次、  
ひかり　あなたは15歳の姿です。  
ともなり　みんな15歳の姿です。次、  
さゆみ　あなたは記憶がしまつてあります。  
ともなり　みんな死ぬ前の記憶がありません。次、  
だいほう　あなたはバスにのります。  
ともなり　次、  
ひかり　あなたは川をわたります。  
ともなり　次、  
さゆみ　あなたはいなくなります。  
ともなり　・・・。

## 間

ひかり　みんな15歳。  
だいほう　死んだら、みんな平等ってことかな。  
ひかり　そうだろうね。  
ともなり　そうなんです、平等なんです。だから、僕は、「さん」  
　　をつけません！  
さゆみ　わかったから。  
ともなり　よかった。  
ひかり　バスに乗って、川を渡って、いなくなる。  
だいほう　三途の川、なんだろうな。  
さゆみ　だろうね。  
ともなり　きつと、その後、みんなで天国に行つて、楽しく暮  
　　らすんだと思う。  
だいほう　天国か。  
さゆみ　ともなりは、地獄じゃないの？  
ともなり　なんで？  
さゆみ　だって、仮面ライダーって、たくさんショッカー倒  
　　してきちゃったじゃん。  
ともなり　えっ、



さゆみ 私も、開けない。なんか、やっぱりちよつと怖い。  
ともなり さゆみも地獄だね。  
さゆみ はっ！

ともなり ごめん。

さゆみ 私は、プリキュアじゃあ、なかったと思うけどね。

ひかり まあ、私もプリキュアじゃあないよ、多分。

だいほう それは、わかる。

ひかり おい！

だいほう 申し訳ない。

間

さゆみ 何も知らないほうが、幸せに死ねるのかな。

間

ともなり もう、死んでるけどね。

さゆみ そうだね。

ひかり 1個だけ。

さゆみ ん？

ひかり 1個だけ、気になることがあるんだよね。

さゆみ なに？

手を見つめて、

ひかり この手にさ、何か握ってる感覚が、ずっと残ってる

さゆみ んだよね。

さゆみ 握ってる？

ひかり うん、なんか、暖かいものを握ってる感覚が。

さゆみ なんだろう。

ひかり わかんない、わかんないけどあるんだよね。

だいほう それが、知りたいってこと？

ひかり まあ、それだけ知りたいんだけど、他のことはどう

でもいい。どうやって、死んだのかとか、どんな人

生だったとか、そういうのはいいんだけど、この手

のさ、感覚が何だったのか、知りたいんだよね。

さゆみ なるほどね。

だいほう 開ける？

箱を見て、

ひかり　開けない。うん。開けない。  
ともなり　あつ、  
だいほう　どうした？  
ともなり　子供じゃない？  
だいほう　子供？  
ともなり　ひかりさ、最初言ってなかったっけ？私は、子供を産んだ記憶があるって。  
ひかり　言った。  
ともなり　それじゃない、だって、子供の手はあったかいから。

だいほう、ともなりをげんこつ

ともなり　痛つ、  
さゆみ　バカ。  
ともなり　なに、  
だいほう　黙ってる。  
ともなり　なんで、  
さゆみ　子供か！  
ともなり　子供かもしれないもん。  
さゆみ　でも、今は15歳でしょ。  
ともなり　そんなの、今は、関係ないでしょ！  
さゆみ　関係ないことないわ！  
だいほう　うるさい！  
さゆみ・とも　ごめん。

間

ひかり　ごめん。  
だいほう　ええと、ひかりが謝ることないと思う。  
さゆみ　そうだよ、悪いのは、ともなりなんだから。  
ともなり　ごめん！  
ひかり　いいって、うん。ともなりのせいじゃないから。  
ともなり　ひかり、優しい。  
さゆみ　悪かったわね、優しくなくて。  
ひかり　けんかしないの。大丈夫、大丈夫だから。

ひかり、悲しいポーズ

ともなり　ショック！



ひかり　うそうそ、嘘だから。  
さゆみ　でも、気になるんでしょ。  
ひかり　えっ、  
さゆみ　手、気になるんでしょ。  
ひかり　うん。

さゆみ、手を出す。

ひかり　なに？  
さゆみ　手、ほら、握って。  
ひかり　なんで？  
さゆみ　握ってみて、同じ感覚かもしれないし。  
ひかり　さゆみ。  
さゆみ　ほら、

さゆみ、ひかりの手を握る

さゆみ　どう？  
ひかり　あったかい。  
さゆみ　同じ？  
ひかり　似てる。  
さゆみ　じゃあ、誰かの手かもしれないね。  
ともなり　じゃあ、僕のは？

ともなり、ひかりの手を握る

ともなり　どう？  
ひかり　さゆみと同じぐらい、あったかい。  
ともなり　そうか、同点か。  
さゆみ　なんの、勝負だよ。  
ともなり　だいほうの手は？  
だいほう　ん？  
ともなり　だいほうの手は、何点ぐらい？  
さゆみ　点数制なの？

間

だいほう　握る？  
ひかり　そういう感じなの？  
だいほう　えっ、どういう感じ？

ひかり どういうって？

だいほう はい、（手を差し出す）

ひかり どうも。（手を握る）

ともなり どう？

ひかり 熱い。

だいほう はっ、

ひかり なんかも、熱が、熱いというか、暑苦しいというか、

だいほう はっ、

ともなり 何点？

ひかり 2点。

だいほう 何点満点なの？

ひかり 10点。

だいほう よかった、100点だったら、どうしようかと思っ  
た。

ひかり 2点で満足なの。

だいほう まあ、0点じゃないし。

ひかり あっ、そう。

さゆみ どれ、

さゆみ、だいほうの手を握る

ともなり どれ、

ともなり、だいほうの手を握る

なにか、親子連れみたいな感じになる

さゆみ 確かに、熱い。

ともなり さすが、怪人。

だいほう とらわれの宇宙人みたいになってるな。

ひかり なに、それ。

だいほう 知らないか。

手をはなし、

さゆみ まあでも、2点じゃないかな。5点。

ともなり うん、5点。

ひかり 優しいね。

だいほう ひかりが、キツいんだよ。

ひかり でも、2点だな。

さゆみ まあ、でも、元気が出て、よかった。

間

ひかり

ありがとう。

3人

(それぞれで) どういたしまして。

照明・段々暗くなる

ひかり

なに、これ？

さゆみ

寝ろって、ことかな。

だいほう

多分。

ともなり

じゃあ、僕、ベッドで！

だいほう、げんこつ

ともなり

痛っ、

だいほう

男は、床。

ともなり

ええ！

暗転

明かりがつくと、

床に、ともなり、だいほうが寝ている

ベッドに、さゆみが寝て、ひかりが座っている

さゆみ

(寝ながら) 寝れない？

ひかり

まあ。

さゆみ

そうだよね、気になるよね。

ひかり

うん。

それがわからないと、死んでも死に切れないって感

じ？

もう、死んでるけどね。

さゆみ

これが、心残りって奴かな。

ひかり

心残り。

さゆみ

記憶がなくなっても、心に残ってる記憶というか、

感覚というか。

ひかり

確かに。

間

さゆみ

私、ここに来たとき、自分が、死んだってわかったときね、

ひかり

うん。

さゆみ

一番最初に、なに考えたと思う？

ひかり

自分だ死んだってわかったとき？

さゆみ

うん。

ひかり

・・・、わかんない。

さゆみ

「大事に残しといたプリン、食べとけばよかった」  
って思ったの。

ひかり

そう。

さゆみ

やつとけば、よかったって、いきなり後悔だったんだよね。

ひかり

後悔か。

さゆみ

死んで、すぐ後悔ってき、なんか、いやじゃない？  
いやだね。

さゆみ

多分、私、生きてたときも、後悔ばかりして生きてたと思うんだよね。

ひかり

そんなのわかんないじゃん。

さゆみ

わかるよ、自分のことだもん。だからさ、

ひかり

だから？

さゆみ

だから、箱、開けれないんだよね。なんか、また後悔するんじゃないかって思って。

ひかり

そうか。

さゆみ

ひかりは？

ひかり

ん？

さゆみ

ひかりは、最初、なんて思った？

ひかり

最初かあ、

さゆみ

自分が死んだことがわかってすぐに思ったこと。

間

ひかり

大丈夫かな。

さゆみ

ん？

ひかり

大丈夫かなって思った。

さゆみ

何が？

ひかり

わかんないけど、大丈夫かなって思った。

だいほう

俺も。

ひかり

起きてたの？

だいほう

俺も、大丈夫かなって思った。なんか、まわり見て、誰もいなくて、大丈夫かなって思った。

さゆみ

仲、いいね。

ひかり

へっ、

さゆみ

なんか、2人、一緒に大丈夫かなって思って、なんか、仲いいじゃん。

ひかり

そんなことないよ、ねえ。

だいほう

うん。

ともなり

僕は、「プリン食べとけばよかった」って思ったよ。

ひかり

こっちも起きてた。

さゆみ

うそつけ！

ともなり

ほんとだって。

ひかり

仲、いいじゃん。

さゆみ

絶対、よくない！

ともなり

仲良くしようよ。

さゆみ

しない！

ひかり

一緒に寝る？

ともなり

いいの？

さゆみ

ダメ、絶対ダメ。

ひかり

うそだって。

だいほう

じゃあ、俺と一緒に寝るか。

ともなり

遠慮します。

だいほう

おい。

ひかり

はいはい、じゃあ、寝ますよ。

ともなり

はい。

さゆみ

おやすみ。

ともなり

おやすみなさい。

だいほう

おやすみ。

ひかり

おやすみ。

照明・少し暗めに

しばらくして、ひかりが、自分の箱の前に行く

手の感覚、箱、全部を見つめ、考えながら、

箱をあける

オルゴールのような音が流れる

ひかり

いい音。

どこからか、地響きのような音、雪崩

幕の後ろには、4人のホテルマンが4色の自叙伝を持ち言葉をはなつ

ホテルマン  
ドンという、なんとも形容しがたい音が冬の空に響いた。

ホテルマン  
小川ひかりは、夫の太輔の実家にこども3人、さゆみ、ともなり、ゆうかを連れて、帰省していた。

ホテルマン  
太輔の実家は都会とは言い難い素朴な場所にあった。実家のそばを大きいとも小さいとも言い難い川が流れて、その裏には、これまた高いとも低いとも言い難い山があり、冬にはその山が真っ白にそまった。

ひかり  
よくがんばったねえ、すごいねえ、お姉ちゃんたち、あんなうえまでいっちゃったねえ。ゆうか、りばんないとね。

ホテルマン  
その山の頂上には、街を見下ろすような大きなムクノキがあり、雪が積もったムクノキは、さながら村に降る雪を支えているようだった。

ホテルマン  
太輔、さゆみ、ともなりの3人は、誰が言い出したわけでもなく、そのムクノキを見に行くことになった。まわりの人間に、やめとけと言われたよ  
うな気がしたが、それよりも早く、ともなり、さゆみは靴を履いていた。

ひかり  
ほら、ゆうか、見て。お兄ちゃん、手、降ってる。もうすぐ、ムクノキにつくよ。すごいねえ、じゃあ、ゆうかは、あのちっちゃい木にタッチしてこようか。よし、りばんないとね。

ホテルマン  
太輔、さゆみ、ともなりの3人が、ムクノキに到着し、ひかりに手を振り、ムクノキの裏側に見えなくなった時だった。

ホテルマン  
ドンという、なんとも形容しがたい音が冬の空に響いた。

ホテルマン  
その瞬間、村の雪を支えていたムクノキが大きく揺れた。

ホテルマン

雪を支えることができなくなったムクノキは、その雪を村に落とした。

ひかり

あなた、さゆみ、ともなり！

音はやまず、雪崩もやまず

ひかり

どこ、どこ、どこ！

ひかり、手を握るが、そこに何もないことに気づく

ひかり

ゆうか、．．．．、ゆうかは？ゆうか！

ひかり、雪崩に飲み込まれる

ホテルマンは4色の台本を閉じる

暗転

音はやみ、雪崩もやみ、オルゴールだけひびく

照明が戻ると何事もなかったようなもとの部屋  
床に、だいほう、ともなり

ベッドに、さゆみ

ひかりはいない

だいほう、起きてひかりがいないことに気づく

だいほう

ひかり？

だいほう、ひかりの箱が空いているのに気づく  
さゆみ、起きる

さゆみ

おはよう。あれ、ひかりは？

だいほう

箱？

さゆみ

箱？

だいほう

開いてる。

さゆみ

えっ、開けたの？

だいほう

俺が起きたときに、もう開いてた。

さゆみ  
……、開けたんだ。

だいほう  
開けたからか。

さゆみ  
ん？

だいほう  
箱、開けたから、いなくなったのか？

さゆみ  
そうなのかな。

だいほう  
わからんけど、

さゆみ  
いなくなっちゃうのか。

だいほう  
ん？

さゆみ  
箱開けて、記憶が戻ると、ここからいなくなっちゃ

だいほう  
うのかな。

さゆみ  
そうかもな。

だいほう  
わかったのかな？

さゆみ  
何が？

だいほう  
手、あったかい手。

わかっただろ、じゃなきゃ、わざわざ箱開ける、余  
分な記憶戻して、ここからいなくなる意味ないだろ。

どこ、いっちゃうのかな？

さゆみ  
ひかり？

だいほう  
うん。

わからん、でも天国ではなさそうな気がする。

さゆみ  
地獄かな。

だいほう  
どうだろ。

ともなり、起きる

ともなり  
おはよう。

さゆみ  
おはよう。

だいほう  
おはよう。

ともなり  
あれ、ひかりは？

だいほう  
もう1回、説明するのめんどくさいな。

さゆみ  
そうだね。

ともなり  
なにになに？

ひかりがね、昨日、箱開けて、記憶戻して、そした  
ら、いなくなっちゃった。

さゆみ  
ざっくりな説明だな。

だいほう  
間違ってる？

さゆみ  
間違っではない。

ともなり  
そうか、じゃあ、ひかりは「仮面ライダー」なっ  
んだな。

だいほう  
仮面ライダー？



さゆみ

ともなり

どういうこと？

仮面ライダーはさ、弱い人の味方だから。きつと、ひかりは、弱い人を助けに行ったんだと思う。

だいほう

ともなり

僕も、箱、開けて、助けに行こうかな。

さゆみ

ともなり

えっ、ひかり一人だと心配だから。

さゆみ

ともなり

いや、ともなり、大丈夫だ。

だいほう

ともなり

なんで？ ああみえても、ひかりは、多分強いんだよ。

さゆみ

ともなり

私も、そう思う。 そうかな、僕のが強いと思うけど。

だいほう

さゆみ

まあ、俺らは、川の向こうで、楽しく暮らそう。 そうだね。

ともなり

さゆみ

あっ、三角関係だ！

ともなり

だいほう

何、光がいなくなつて、バランスが悪くなつてる。

ともなり

さゆみ

おまえは、そういうの好きだなあ。 いや、僕は、仮面ライダーだから、大丈夫。

ともなり

だいほう

まだ言ってるの。 仮面ライダーは、人造人間だから。結婚もしないし。

ともなり

さゆみ

川の向こうに、かわいい子、いっぱいいるかもよ。 えっ、

ともなり

さゆみ

そうそう、私みたいのじゃなくてさ、

ともなり

だいほう

ほんとに、ぶつよ！ ごめんなさい。

さゆみ

ともなり

でも、俺らが行くのは、天国なんだから、きつと楽しいだろ。

だいほう

ともなり

そうだね。 楽しみだなあ。

ともなり

だいほう

うん。 なんて、ひかりはやめたんだろ。

ともなり

さゆみ

ん？ なんて、ひかりはさ、楽しい天国に行くのをやめて、箱、開けちゃったんだろ。

ともなり

だいほう

ともなり、一緒に、行きたかったな。

ともなり

間

ともなり  
天国より、大事なことってあるのかな。

間

さゆみ  
死んでも、死に切れないことがあるのよ。

間

だいほう  
死んでも、守らないといけないものがあつたんだろ。

間

ともなり  
そうなんだろうね。

さゆみ  
何、これ？

それぞれのホテルマンが登場  
それぞれの箱をとり、それぞれの相手に渡す

さゆみ  
どういうこと？これを持って行くってこと。

だいほう  
バスが出るってことじゃないのか？

ともなり  
そうか、これもって、これ、切符なの？

さゆみ  
そうなの？

だいほう  
わからん。

さゆみ  
じゃあ、ひかり、もうこつちに来れないってこと？

だいほう  
わからんよ。

さゆみ  
ちよつと待ってよ、じゃあ、私も残る。

だいほう  
さゆみ、

さゆみ  
ひかり、来れないんでしょ。だったら、私も、残っ

て、光と一緒にいる。

ともなり  
じゃあ、僕も。

だいほう  
バカなことを言うな！

さゆみ・とも

だいほう  
少しは、ひかりの気持ちを考えてやれ。それで、あ

いつが喜ぶと思うか？

さゆみ・とも

だいほう  
・・・  
思うか？

さゆみ  
ともなり  
だいほう

思わない。  
思わない。  
だろ。それに、まだ、こっちに来れないって決まっ  
た訳じゃないんだから。

さゆみ  
だいほう  
ともなり

うん。  
川の向こうで、ひかりが来るのを待とう。

ホテルマン、先に下手に歩いて出て行く  
ついていく、だいほう、さゆみ、ともなり

いつの間にか、部屋には、ひかり

ともなり  
さゆみ  
だいほう

あれ、ひかり、  
あつ、ひかり！  
ほんとだ。

3人、部屋に戻ろうとするが、ホテルマンが邪  
魔で進めない

さゆみ  
ともなり  
だいほう

ちよつと、  
ひかり！  
・・・・・・。

ひかりが、何か言っている

さゆみ

えっ、何？

照明・変わる

ひかり

昔、さゆみが、逆上がりできないって泣いてたとき  
に、私が、「がんばりなさい、がんばりなさい」って、  
ずっと声、かけててさ、それでもできなくて。相当、  
嫌だったんだろうね、今度は、ともなりが、でんぐ  
り返しできないときに、「がんばんなさい、がんば  
んなさい」って、ともなり、泣いてるのに、「がんば  
んなさい、がんばんなさい」って。結局、ともなりで  
きなかつたけど、ともなりも、本当に嫌だったんだ  
ろうね。今度は、ゆうかに、「りばんなさい、りばん  
なさい」って。「が」どっか言っちゃって。ゆうか、

ともなり  
ひかり

まだ、産まれたばかりだったのに。おかげで、ゆう」  
かは強くなったような気がする。  
ちよっと、どいてよ。

だいほう  
ひかり

あなた、さゆみと、ともなりをよろしく。私は、ゆ  
うかに「りばんなさい」って、一人でがんばってる、  
ゆうかに、「りばんなさい」って、くじけそうになっ  
たら、みんなの分まで、「りばんなさい」って、見守  
りながら、声、かけるから。  
ほんのちよっとでいいから、行かせてください。  
それで、ゆうかが、こっちに来るまで、待ってるか  
ら、それから、一緒に行くから、

ひかり、箱のふたを閉める

暗転

照明・明かりがつく

ひかりに案内され、ゆうかが上手より登場

ゆうか

ここですか？

ひかりは何もしやべらない

ゆうか

ここでもいいのかな。

ひかりから、青い箱を渡される

ゆうか

ええと、これは？

ひかりは何もしやべらすに、下手にはけて行く

終演